

# パソコン同好会

放送大学山口学習センターサークル

機関誌

No. 46

Jul. 15, '12.

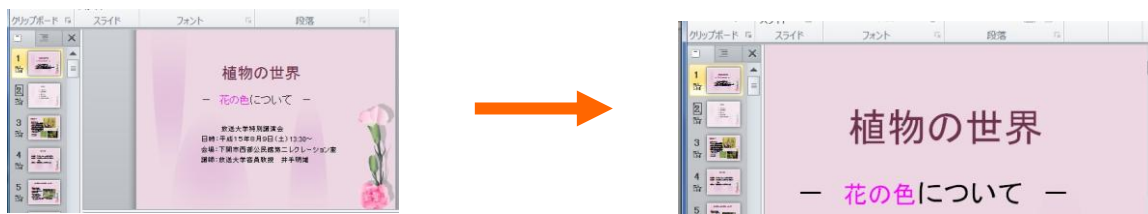
文責 井手明雄

## 1, 第五十一回パソコン同好会

- (1) 開催日： 6月10日(日) 13:30~15:30
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容： ① パワーポイントの利用、ヒトツバハギからセクレニアルカロイドの抽出までをスライドで説明することを例にして、スライドのレイアウトの設定、スライドへの図の挿入、ロシア語・アラビア語等の単語での記述法などを練習した。  
② その他、スライドショーの最中にスライド上に文字を記入する方法を試みた。

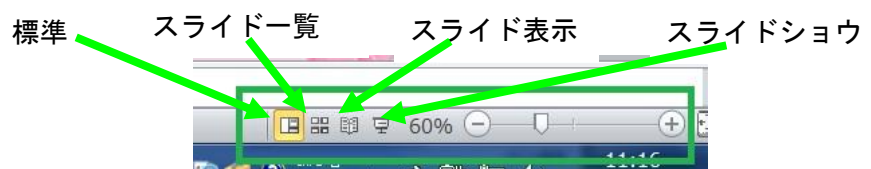
## 2, Q & A

Q: パワーポイントの画面を簡単に操作するには ?



A: 画面右下のタスクバー右端の「+」をクリックすればよい。

他に、左のボタンから順に、標準、スライダー一覧、スライド表示、スライドショーです。



## 3, 第五十二回パソコン同好会

- (1) 開催日： 7月15日(日) 13:30~15:30
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容： ① パワーポイントの利用、効果的なプレゼンテーション  
② その他

## パワーポイントを使った情報提供－4

### スライドの作成演習 －3－ プレゼンテーションの仕方

平成24年7月15日

文責： 井手明雄

前回、スライド作成の練習をしました。題目は「セクレニアルカロイド」で、セクレニアルカロイドを抽出・単離する仕事をするきっかけ、このアルカロイドを含有する植物、ヒトツバハギの説明、抽出操作、生成したアルカロイド・セクレニン結晶の紹介をスライドにした。

ここで、人にプレゼンする時にこのような流れで良いかを考え、悪ければどうすれば効果的なスライドができるかを考えましょう。素材となる写真や絵はパソコン同好会のUSBリムーバルディスクの「H24年6月例会資料」というフォルダーの「演習3」というフォルダーの中にありますので、これらを使って最良と考えられるスライドを作ってみましょう。

#### どのようにプレゼンすればよいか

##### 1, スライドの構成

普通、発表の順番は、研究の背景、そこから生じた課題、研究の目的、実験方法、実験結果、考察、結論の順です。しかし、これでは、結論は、話が全て終わってから出てくるので、聴衆側は理解が遅いか、わかりにくかったりします。もしここで、研究目的と結論がかみあっていると、聴衆側は話に引き込まれ、理解が深まります。一方、目的と、結論だけでは研究の大筋は解っても、2者の間が離れすぎるので、これを埋める必要があります、そのために、研究背景、課題を述べ研究目的に繋がります。

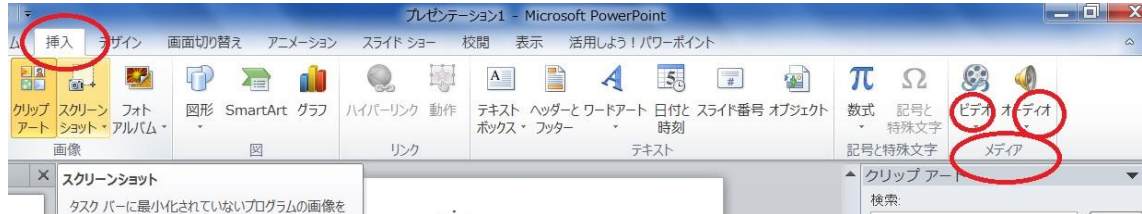
結論として、得られた結果から言える事を箇条書きにし、考察し、結論を延べる。このことから、研究の目的を浮かび上がらせ、研究の背景、そこから生じた課題、研究の目的と繋ぎ、「目的－結論」を繋がります。

##### 2, スライドの作成のポイント

- ① レイアウトはスライドの上端、右にスライドNo、タイトル、左に大まかな小タイトルを書きます。
- ② 文字をできるだけ大きくします。③ 文字は赤にしない、色の中に白抜きにします。④ 要点を箇条書きにし、ショウのときに、それがスライドインするようにします。

# スライドの作成演習 - 4 - オーディオ・ビデオの挿入

## 1, オーディオ・ビデオの挿入

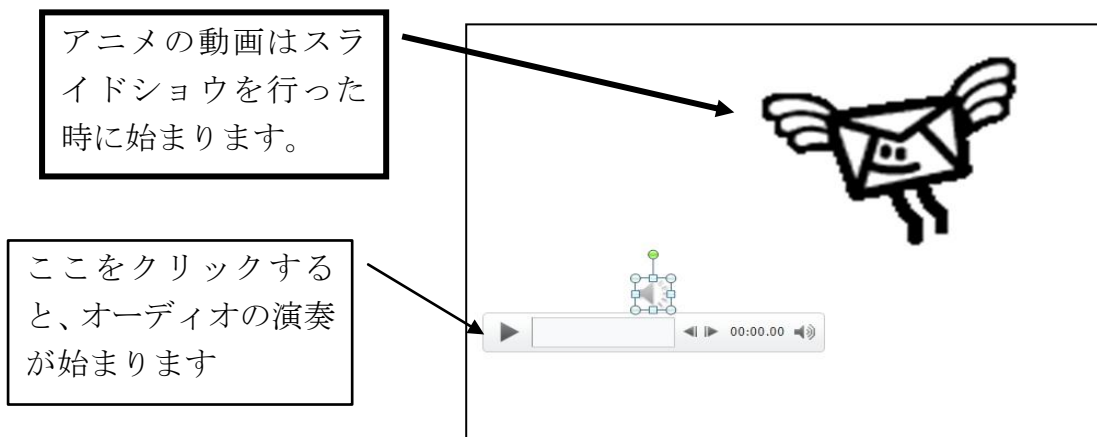


「挿入」タグの「メディア」グループのオーディオを挿入する時は「オーディオ」の「▼」、ビデオの時は「ビデオ」の「▼」をクリックして、メニューから、今回は「クリップアート」を選択します。

下図では、オーディオに、「Thankful Po」を選びました。

スタートのボタンを押すとすぐに演奏が始まります。

アニメは、スライドショーを行った時に始まります。



クリップアートに色々なものが用意されているので、試して下さい。  
ウェブからも、探索して導入できます。



左のアニメは、フォルダー「H24 年6月例会資料」のフォルダー「演習3」に入っていますので使ってみましょう。

動画は、同じくフォルダー「演習3」の中に「クリスマスローズムービー」という名前が入っています。トリミングや継ぎ合わせなどをころみましよう。ただ、ソフト、ムービーメーカーがないとできませんので、工夫してみましよう。不要な部分は、「ビデオツール編集」タグの「分割」と「ホーム」タグの「編集」グループの「削除」でコマを捨てられます。

